

取扱説明書(WEB)

ふとん乾燥機

型番: FK-EC2 [室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

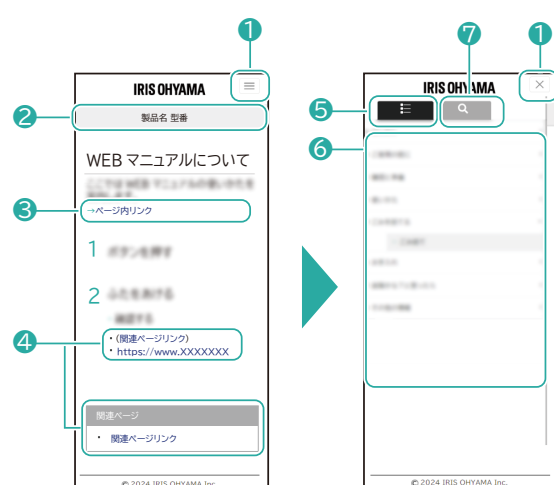
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

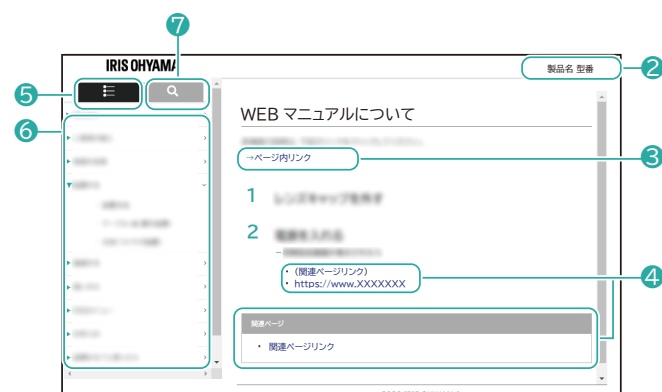
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.....	7
安全上の注意.....	7
使用上の注意.....	12
各部の名称.....	13
本体.....	13
操作パネル.....	15
付属品.....	16
使いかた.....	17
ふとん乾燥.....	17
ダニ対策.....	23
くつ乾燥.....	29
運転を途中で停止するには.....	32
運転が終わったら.....	33
お手入れ.....	35
本体・エアーフィルター.....	35
こんなときには.....	36
故障かな？と思ったら.....	36
仕様.....	39
保証とアフターサービス.....	40
保証規定.....	41

お問い合わせ.....	42
-------------	----

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P10](#)

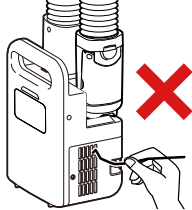
図記号の意味

		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

	電源プラグ・電源コードは正しく使う ・ 電源プラグのほこりは定期的にとる ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 ・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	・ お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。
 ぬれ手禁止	・ ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	・ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コール P42( 電話をかける)へお問い合わせください。 ・ 乳幼児に電源プラグを触れさせない けが・感電の原因になります。 ・ 電源コードを傷つけない ・ 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない ・ 収納時に電源コードを本体に巻き付け 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしない

	でください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない ・交流 100V 以外では使わない 火災の原因になります。 ・電源コードを束ねたまま使用しない 火災の原因になります。電源コードは必ず伸ばして使用してください。
 プラグを抜く	・異常・故障時にはただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 ・異常な音やにおいがする ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ・使用中時々電源が切れる ・触れるとピリピリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P42(☎ 電話をかける)へお問い合わせください。
	・屋外で使用しない 火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	・水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない ・本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
 分解禁止	・分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P42(☎ 電話をかける)にご相談ください。
	・ノズル(吹き出し口)や吸気口に指や金属などの異物を入れない 感電・けがの原因になります。 

	・ノズル(吹き出し口)や吸気口を、布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない 過熱して火災の原因になります。 ・ノズル(吹き出し口)にビニールなどの可燃物を入れない 火災の原因になります。
	・吸気口は、壁などから 15cm 以上離す 過熱して火災の原因になります。
	・スプレー(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)をかけない ・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない ・油煙の舞う場所や近くで使用しない 火災の原因になります。



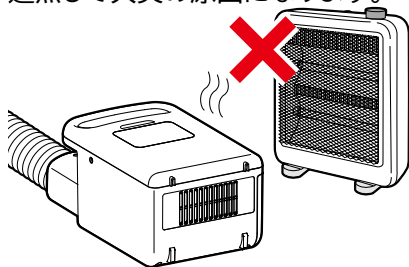
誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、転倒・破損して、火災の原因になります。



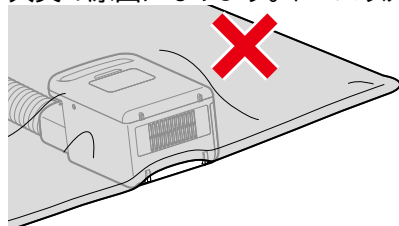
- ・ 耐熱性のないものや床の上で使用しない
家財や床の変色・変形・変質の原因になります。
- ・ 他の暖房機器と併用しない
電気毛布・あんなど、他の暖房機器と併用しないでください。
火災・やけどの原因になるおそれがあります。
- ・ 他の暖房機器の近くで使用しない
過熱して火災の原因になります。



- ・ 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない
火災・事故の原因になります。



- ・ 本体をふとんの中に入れない
火災の原因になります。ホース以外はふとんの中に入れないでください。



- ・ 窓や鏡に向けて使用しない
急な温度変化により、ガラスの破損の原因になります。
- ・ 熱に弱い素材を含む寝具には温風乾燥を使用しない
ビーズやパイプ、反発素材などは、素材が傷む場合があります。耐熱温度や注意書きなどを確認してください。



- ・ 業務など家庭用以外の用途に使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。

	取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない 火災・事故の原因になります。
 プラグを抜く	- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 - 使用後は、必ず電源プラグを抜く 火災・感電の原因になります。
	- 乳幼児の手の届く範囲では使用しない - 子どもなど不慣れな方だけで使わせない 火災・けが・やけどの原因になります。 - 本体に乗ったり、すわったりしない - ホースを入れたふとんに乗らない 破損して火災・けがの原因になります。 - ホースを持って持ち運ばない 本体が落下してけがの原因になります。持ち運ぶときは、本体を持ってください。 - ホースを収納したまま運転しない 過熱して火災・やけどの原因になります。
	- ノズル(吹き出し口)の風を人やペット、家財に向けない 低温やけどのおそれがあります。 - 運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない やけどするおそれがあります。 - 運転中は持ち運ばない 火災・感電・やけどの原因になります。
 接触禁止	運転中はノズル(吹き出し口)に触れない 高温になっているので、やけどするおそれがあります。

使用上の注意

- ・ ホースを強く引っ張ったりすると、破損するおそれがあります。
 - ホースを持って製品を引っ張らない
 - ホースを持って持ち上げない
- ・ 吸気口が目詰まりしたり、破損した状態では、使用しないでください。
- ・ 殺虫剤や消臭剤などをかけないでください。
- ・ 特殊な環境で使用する、製品寿命に影響する場合があります。
 - 海浜地区など、潮風が直接当たる場所
 - 温泉地帯など、空気中に硫黄成分が含まれる場所
 - 油煙が多い場所
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

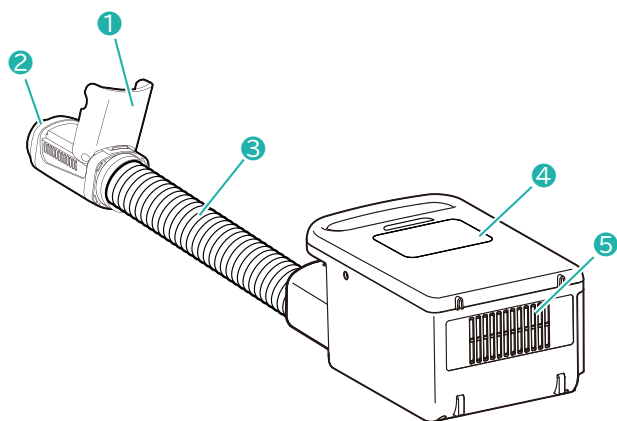
廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

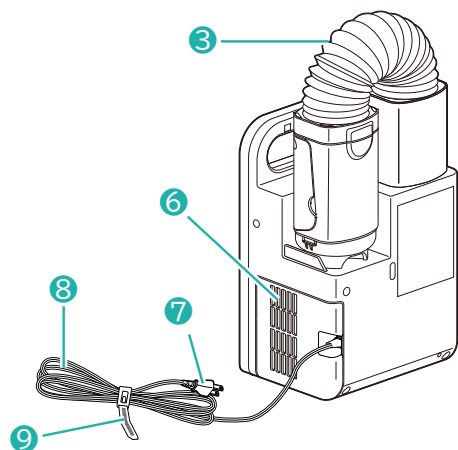
各部の名称

本体

使用時



収納時



① フラップ

② ノズル(吹き出し口)

③ ホース

④ 操作パネル

⑤ 吸気口(底面)

裏にエアフィルターが装着されています。

⑥ 吸気口(右側面)

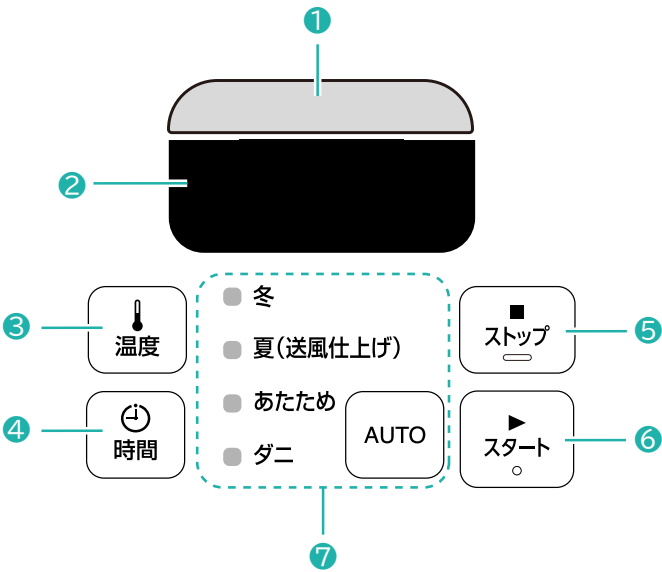
裏にエアフィルターが装着されています。

⑦ 電源プラグ

⑧ 電源コード

⑨ コードクランパー

操作パネル



① 温度サイン

手動モードの温度設定によって色が変わります。

	高温風
	中温風
	送風(室温)

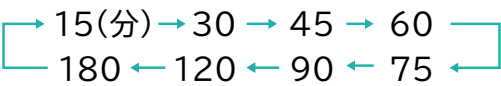
② 表示部

③ 温度選択ボタン(手動)

ボタンを押すたびに温度設定が変わります。

④ 時間選択ボタン(手動)

ボタンを押すたびに時間設定が変わります。

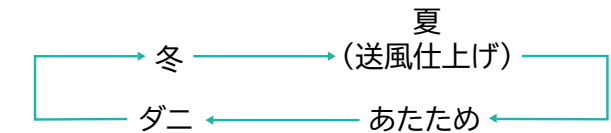


⑤ ストップボタン

⑥ スタートボタン

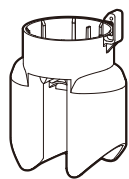
⑦ モードボタン(自動)

ボタンを押すたびに、自動モードが切り替わります。



付属品

くつ乾燥アタッチメント



使いかた

ふとん乾燥

→ [動画]ふとんへのセット～運転開始までの流れ



各詳細は以下をご確認ください。

→ [ふとんのサイズの目安 P18](#)

→ [使いかた P19](#)

—ふとんのサイズの目安

シングルサイズ

敷きふとん:100×210cm(3kg)

掛けふとん:150×210cm(3kg)

ダブルサイズ

敷きふとん:140×210cm(4kg)

掛けふとん:190×210cm(4kg)

※ シーツやふとんカバーをつけたままでも使用できます。



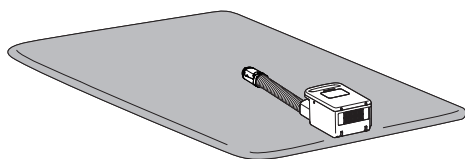
注意

- ・ 寝具の耐熱温度は品質表示タグなどの記載を確認し、70℃以上であること
- ・ フローリングやタイルなど、湿気がこもる床では大きめのタオルケットなどをふとんの下に敷く(結露防止のため)
- ・ こまめに部屋の換気をする
- ・ 吸気口をふさがない
吸気口は、壁などから 15cm 以上離す

—使いかた

敷きふとんの上にホースをのばす

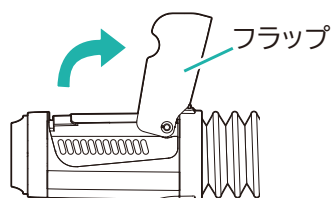
1



- ・ 敷きふとんの頭の部分に、本体を置き、ホースをのばしてください。

立体ノズル(吹き出し口)のフラップを開く

2

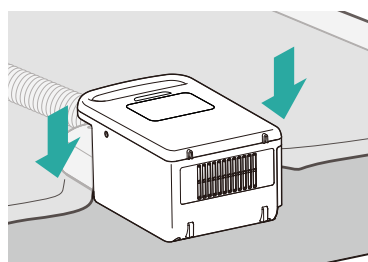
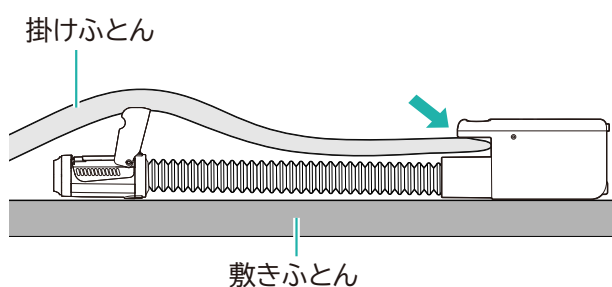


フラップを開くことで、ふとんの間に空間を作り、広範囲に温風を行き渡らせます。

- ・ ロックするまでしっかりと開いてください。
- ・ フラップが上を向くように、ノズル(吹き出し口)の向きを調整してください。

掛けふとんをかける

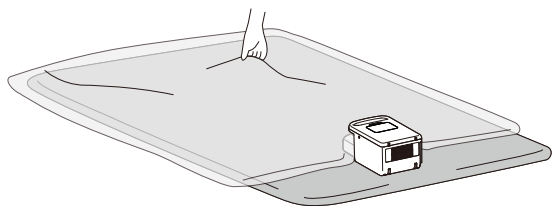
3



- ・ できるだけホースがふとんの外に出ないようにします。
掛けふとんをホース部分の根元までかぶせます。(ふとんは無理に引っ張らないでください。)
- ・ ホースの両側を軽く押さえて、すき間ができないようにしてください。

ポイント

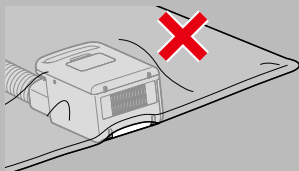
軽く掛けふとんを持ち上げ温風の通り道を作ります。



- ・敷きふとんだけでは、乾燥できません。必ず掛けふとんをかけて運転してください。
- ・敷きふとんと掛けふとんが重なっていない部分は、十分に乾燥できないことがあります。

⚠ 注意

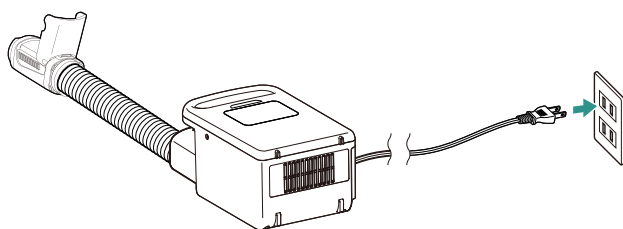
- ・本体に掛けふとんをかぶせないでください。



- ・吸気口をふさがないでください。

本体内部の温度が上がり、火災の原因となります。

電源プラグをコンセントに接続する



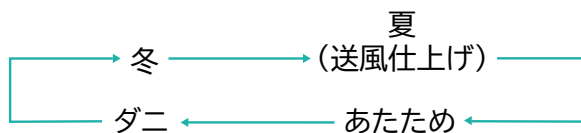
- ・電源プラグを接続すると電源が入り、あたためモードが表示されます。
※5分間何も操作しないと、消灯して待機状態に戻ります。

AUTO

を押して、モードを選択する

AUTO

- ・を押すたびに、モードが次のように変わります。



表示例



● 冬

● 夏(送風仕上げ)

点灯 ● あたため

● ダニ

ふとんの乾燥をするときは、以下のモードを選択して運転します。

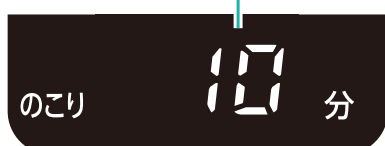
モード	使いかた	温度と運転時間
冬	寒い季節にふとんを乾燥したいときに高温風で乾燥します。	高温風 60 分
夏 (送風仕上げ)	暑い季節にふとんを乾燥したいときに高温風で乾燥後、送風(室温)で熱気を取り除きます。	高温風 60 分 ↓ 送風(室温) 20 分
あたため	寒い季節、おやすみ前にふとんをあたためたいときに高温風であたためます。	高温風 20 分
ダニ	ふとんのダニ対策をしたいときに 100 分間の高温風運転を行います。	高温風 100 分



を押して運転を開始する

- 残り時間表示になり、運転が始まります。

残り時間



- ・ 運転の残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピーピー♪とお知らせ音が 3 回鳴って、運転を停止します。夏(送風仕上げ)モードの場合はすぐに停止します。
- ・ [運転を途中で停止する P32](#) こともできます。
- ・ 5 分間何も操作をしないと、すべてのランプが消灯して、待機状態になります。
- ・ 終了したら、「[運転が終わったら P33](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

- ・ 足元など、ホースを差し込んだ場所と反対側の場所の乾燥・あたためが不十分なときは、そちら側にホースを差し込んで、手動で温度設定を  高温風にし、追加運転をしてください。
- ・ ふとんの端の乾燥・あたためが不十分なときは、ノズル(吹き出口)の位置をずらして、手動で温度設定を  高温風にし、追加運転をしてください。
- ・ あたためモードであたためが不十分なときは、手動で温度設定を  高温風にし、追加運転をしてください。



- ・ 運転中・運転直後にふとんの中に入らないでください。(ペットなども入れないでください。) やけどのおそれがあります。
- ・ 運転中に電源プラグを抜かないでください。
本体とホースの冷却のための送風運転ができずに、過熱することがあります。

関連ページ

- ・ [ダニ対策 P23](#)

ダニ対策

→ [動画]ふとんへのセット～運転開始までの流れ



各詳細は以下をご確認ください。

→ [ダニ対策の頻度 P24](#)

→ [ふとんのサイズの目安 P24](#)

→ [使いかた P25](#)

→ [ふとんに掃除機をかける P27](#)

—ダニ対策の頻度

ダニ対策は定期的に行うと効果的です。

- ・ 使い終わるふとん、使い始めるふとん、両方ともダニ対策を行ってください。

※ダニの種類によっては、ダニ対策できないものもあります。

※温風が届きにくいところや、冬季など室温が低いときは、十分なダニ対策ができないことがあります。

—ふとんのサイズの目安

シングルサイズ

敷きふとん:100×210cm(3kg)
掛けふとん:150×210cm(3kg)

ダブルサイズ

敷きふとん:140×210cm(4kg)
掛けふとん:190×210cm(4kg)

※ シーツやふとんカバーをつけたままでも使用できます。

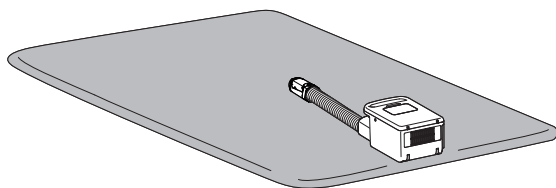


注意

- ・ 寝具の耐熱温度は品質表示タグなどの記載を確認し、70℃以上であること
- ・ フローリングやタイルなど、湿気がこもる床では大きめのタオルケットなどをふとんの下に敷く(結露防止のため)
- ・ こまめに部屋の換気をする
- ・ 吸気口をふさがない
吸気口は、壁などから 15cm 以上離す

敷きふとんの上にホースをのばす

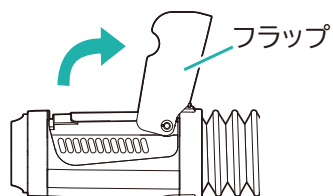
1



- ・ 敷きふとんの頭の部分に、本体を置き、ホースをのばしてください。

立体ノズル(吹き出し口)のフラップを開く

2

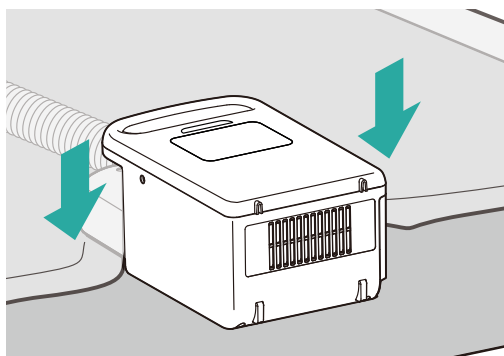
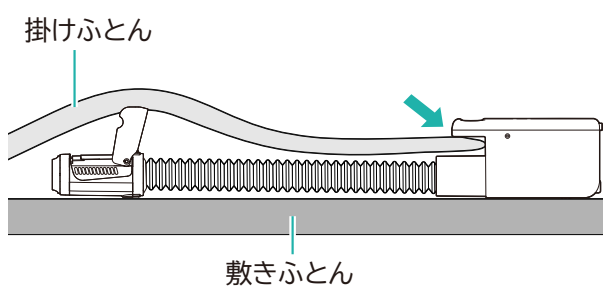


フラップを開くことで、ふとんの間に空間を作り、広範囲に温風を行き渡らせます。

- ・ ロックするまでしっかりと開いてください。
- ・ フラップが上を向くように、ノズル(吹き出し口)の向きを調整してください。

掛けふとんをかける

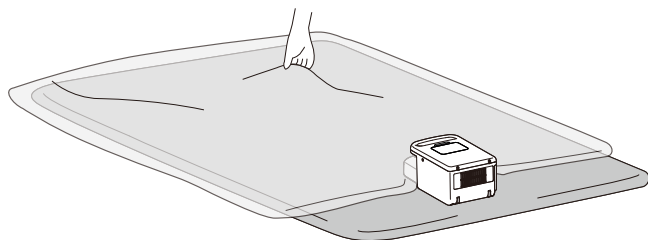
3



- できるだけホースがふとんの外に出ないようにします。
掛けふとんをホース部分の根元までかぶせます。(ふとんは無理に引っ張らないでください。)
- ホースの両側を軽く押さえて、すき間ができないようにしてください。

ポイント

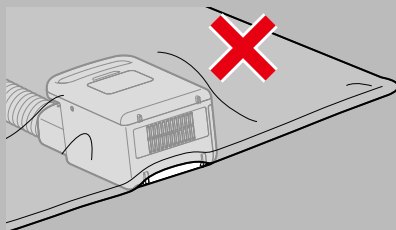
軽く掛けふとんを持ち上げ温風の通り道を作ります。



- 敷きふとんだけでは、乾燥できません。必ず掛けふとんをかけて運転してください。
- 敷きふとんと掛けふとんが重なっていない部分は、十分に乾燥できないことがあります。

⚠ 注意

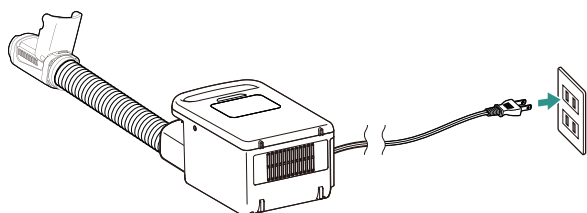
- 本体に掛けふとんをかぶせないでください。



- 吸気口をふさがないでください。

本体内部の温度が上がり、火災の原因となります。

電源プラグをコンセントに接続する



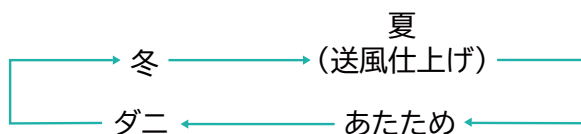
- 電源プラグを接続すると電源が入り、あたためモードが表示されます。
※5 分間何も操作しないと、消灯して待機状態に戻ります。

AUTO

を押して、ダニモードを選択する

AUTO

- を押すたびに、モードが次のように変わります。



- ☐ 冬
- ☐ 夏(送風仕上げ)
- ☐ あたため

点灯 ☒ ダニ

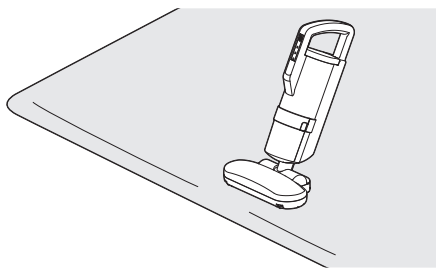
▶
スタート

を押して運転を開始する

- ピーッ♪とお知らせ音が鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。
- 運転の残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピピー♪とお知らせ音が3回鳴って、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に **OFF** の文字が点滅表示されます。
- [運転を途中で停止する P32](#) こともできます。
- 5分間何も操作をしないと、すべてのランプが消灯して、待機状態になります。
- 終了したら、「[運転が終わったら P23](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

ふとんに掃除機をかける

- 運転が終了した後は、ふとんクリーナーや掃除機のふとん用ヘッドなどで、ダニの死がいやふんなどを吸い取ってください。
- ふとんの掃除には、[アイリスオーヤマ製ふとんクリーナー](#)をおすすめします。
- 掛けふとん・敷きふとんの、表面・裏面ともかけてください。



関連ページ

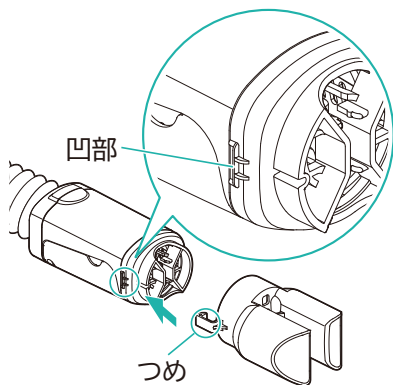
- [ふとん乾燥 P17](#)

くつ乾燥

付属のくつ乾燥アタッチメントを取り付けて、くつ乾燥ができます。

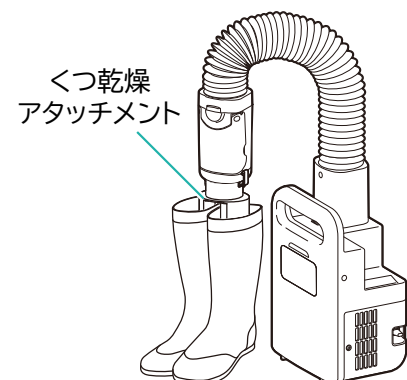
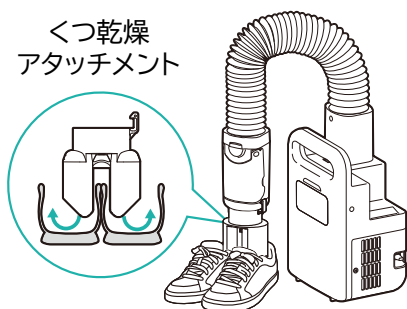
1 ノズル(吹き出し口)にくつ乾燥アタッチメントを取り付ける

- ・ フラップは開かないでください。
- ・ くつ乾燥アタッチメントのつめを、ノズル(吹き出し口)の凹部に引っ掛けてください。



2 くつの中にくつ乾燥アタッチメントをセットする

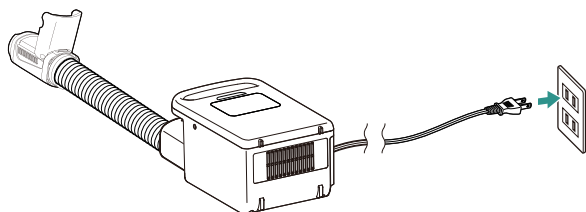
- ・ ホースをのばし、くつにくつ乾燥アタッチメントを差し込みます。



- ・ ひも付きのくつは、ひもがノズル(吹き出し口)や吸気口に入らないように注意してください。
- ・ 乾かすときは、くつひもを中に折り込んでおくと、温風が当たり、効率よく乾燥することができます。

- ・ぬれたくつは、乾いた布などで水分を拭き取ると、早く乾燥することができます。

電源プラグをコンセントに接続する



- ・電源プラグを接続すると電源が入り、あたためモードが表示されます。
※5分間何も操作しないと、消灯して待機状態に戻ります。

温度と時間を設定する

温度選択



- ・**温度**を押すたびに、温度サインの色が変わって点滅します。

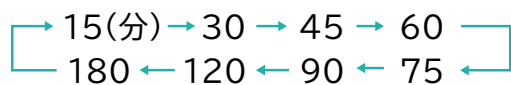
温度サイン

	高温風
	中温風
	送風(室温)

時間選択



- ・**時間**を押すたびに、次のように残り時間が変わって表示されます。



温度選択・時間選択の目安(くつ乾燥)

くつの種類	温度選択	時間選択
くつ(布)	 高温風	60 分
くつ(革)、ブーツ	 送風(室温)	120 分

※くつのぬれ具合や、種類・素材・部屋の湿度によって、乾燥時間は変わります。湿り気が残っているときは、繰り返し乾燥してください。

※革・合皮・ビニール製のくつは、温風を当てると変形・変色することがあります。必ず温度選択を  送風 (室温) にしてください。



を押して運転を開始する

5

- ・ ピーッ♪とお知らせ音が鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。
- ・ 運転の残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピピー♪とお知らせ音が 3 回鳴って、運転を停止します。
- ・ [運転を途中で停止する P32](#) こともできます。
- ・ 5 分間何も操作をしないと、すべてのランプが消灯して、待機状態になります。
- ・ 終了したら、「[運転が終わったら P33](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

関連ページ

- ・ [付属品 P16](#)

運転を途中で停止するには

運転中に  を押す

- 本体やホースを冷却するために少しの間送風運転をした後、運転を停止します。
- 運転終了後、5 分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

関連ページ

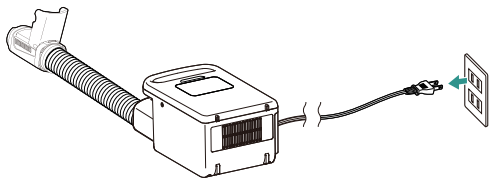
- [運転が終わったら P33](#)

運転が終わったら

次の手順で片付け・収納してください。

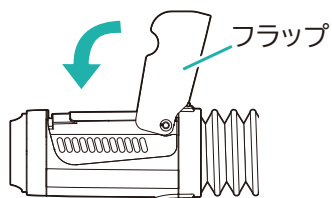
1

コンセントから電源プラグを抜く



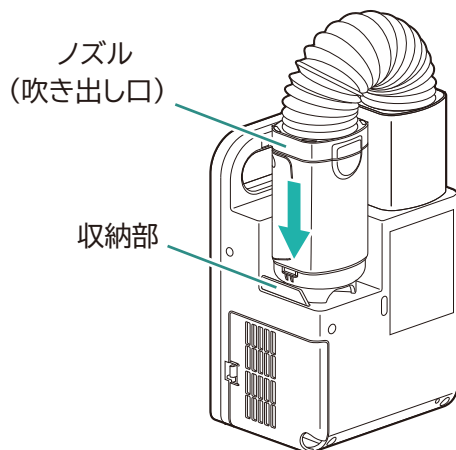
フラップを折りたたみ、ノズルを収納する

- ・ フラップを閉じ、ホースを縮めます。

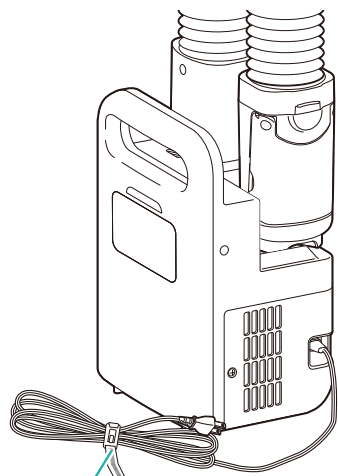


2

- ・ ホースを曲げ、ノズル(吹き出し口)の取付部を上から収納部に差し込みます。



電源コードをコードクランパーで束ねる



コードクランパー

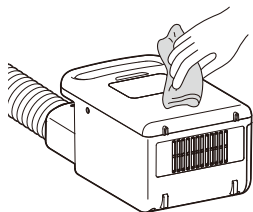
お手入れ

本体・エアーフィルター

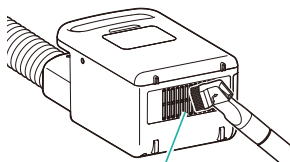


- ・ 使用直後は本体が熱くなっています。冷めたことを確認してからお手入れしてください。
- ・ お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 水につけたり、水をかけたりしないでください。
- ・ シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

よく絞った柔らかい布で、本体の汚れを拭き取る



掃除機などでエアーフィルターのごみを取り除く(1 か月に 1 回程度)



エアーフィルター

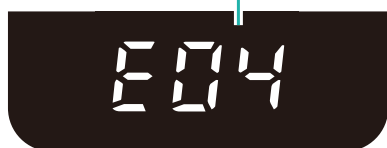
こんなときには

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— 運転が止まり、エラー表示が出ている

表示例



・「E04」

→吸気口・ノズル(吹き出し口)がふさがれたり、暖房機器の風などを吸い込んだりして、内部の温度が上昇しています。

電源プラグを抜き、原因を取り除いて、内部の温度が下がってから、再度電源プラグを差し込んで操作してください。
それでも直らない場合は、[アイリスコール P42](#)(☎ [電話をかける](#))へご相談ください。

→エアフィルターにほこりなどが詰まっていませんか？

エアフィルターをお手入れしてください。(→[本体・エアフィルター P35](#))

・「E05」「E06」「E08」「E11」「E12」

→電源プラグの抜き差しを行ってください。

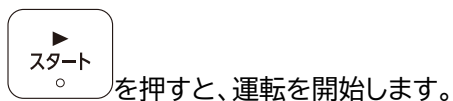
それでも直らない場合は[修理専用コール P42](#)(☎ [電話をかける](#))へ連絡してください。

— 電源が入らない

→電源プラグをコンセントに確実に差し込んでいますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

— 運転しない



— ふとんが乾燥しない／あたたまらない

→ ふとんを複数枚重ねていませんか？

敷き・掛けふとんを 1 枚ずつにして乾燥してください。

→ エアークフィルタにほこりなどが詰まっていますか？

エアークフィルタをお手入れしてください。(→ [本体・エアークフィルタ P35](#))

→ 吸気口やノズル(吹き出し口)がふさがっていませんか？

吸気口やノズル(吹き出し口)をふさいでいるものを取り除いてください。

また、吸気口は、壁などから 15cm 以上離してください。

— ふとんが端まで乾燥しない／端まであたたまらない

→ 重い掛けふとんで乾燥／あたためをしていますか？

重い掛けふとんで乾燥／あたためをするときは、温風が隅まで行き渡るように、運転開始後軽く掛けふとんを持ち上げてください。

→ フラップを閉じていませんか？

フラップを開いて、敷きふとんと掛けふとんの間に空間ができるようにしてください。(→ [ふとん乾燥 P17](#)、[ダニ対策 P23](#))

→ ホースを十分に伸ばしていますか？

ふとんの隅まで温風が行き渡るように、ホースを伸ばし、ノズル(吹き出し口)を適切にセットしてください。

— 温風の温度が変わる

→ 温度調節機能が動作しています。

故障ではありません。

— 運転が停止しても電源が切れない(5 分何もしないと電源オフではなく待機モードになる)

→ 運転停止後、5 分間は自動では電源が切れません。

何も操作せずに 5 分経つと、消灯して待機状態になります。

消灯する前に  を押すと、同じモードで運転を開始します。

— 運転時間が過ぎたのに停止しない

→ 温風の停止後、冷却のために少しの間送風運転をします。

冷却運転中は、OFF の文字が点滅表示されます。送風運転が終了すると、運転は停止します。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または [アイリスコール P42](#) (☎ [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ P42](#)

仕様

電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力※1	0～最大 690W
1 時間あたりの消費電力の目安 (高温風時)※2	標準 390Wh
製品寸法(本体)	幅 160×奥行 125×高さ 360mm(ホースは含まない)
製品質量	約 1.8kg
電源コード長さ	2.0m
安全装置	温度センサー、サーモスタット、温度ヒューズ
タイマー	15・30・45・60・75・90・120・180(分)
付属品	くつ乾燥アタッチメント

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 1 温度制御のため消費電力が変動します。

※ 2 使用環境や使用時の電圧によって異なります。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。
保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは[保証規定 P41](#) を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール P42](#)(☎ [電話をかける](#))にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5 年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P42](#)(☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P42](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール: [0120-311-564](tel:0120-311-564) (通話料無料)

9:00～17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール: [0800-170-7070](tel:0800-170-7070) (通話料無料)

9:00～17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>